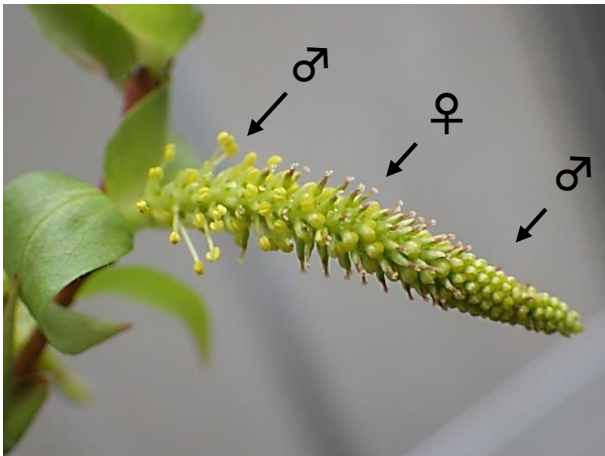
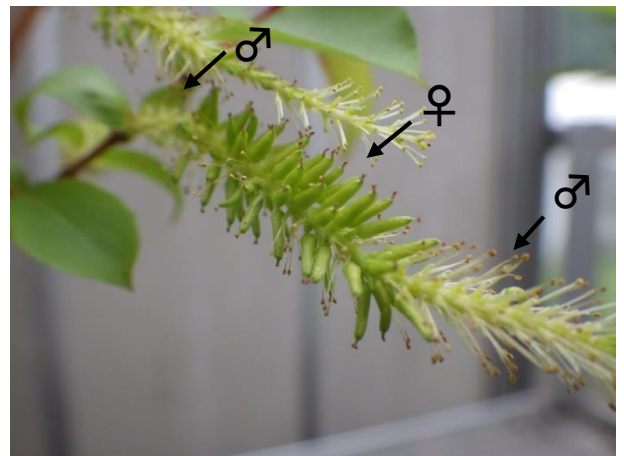


植物多様性センターの「シバヤナギの性転換その後」

性転換した雌雄モザイクのシバヤナギの続報です。ヤナギの花は地味な尾状花序ですが、れっきとした虫媒花です。栽培温室では虫が来ないため種子ができません。そこで雌雄モザイクとなった花序の雌花に、同じ株の雄花の花粉をつけて人工交配を行いました。授粉後25日経った現在、子房は膨らんできています。ただし、同時期に授粉した正常な雌株と比べてみると、少し細く頼りなげな果実です。



雄株の雌雄モザイクの花序：同一花序に雌花、雄花がつく



左の花序を自家受粉：雌花の子房が膨らんできた状態



雌株の雌花序：人工交配後、濃い緑色の子房が膨らむ様子



雄株の雄花序：すでに花粉の放出を終え萎れ始める